

作業療法学科カリキュラムマップ

カリキュラムポリシー

作業療法学科では、様々な対象者に対して、多様なアプローチを用いた支援を行うことができる優れた作業療法士を養成するためにカリキュラムを構成する。

1. 作業療法の実践に必要な豊かな人間性と倫理性、基盤となる資質や能力を身につけるために、総合基礎教育科目を設ける。
2. 作業療法を自ら探求する動機づけと継続的に学習する基盤づくりのために、専門基礎科目を設ける。
3. 作業療法の基本的な思考・知識・技術・態度を修得するために、専門科目を設ける。
4. 3年次まで教育課程で学んだ知識、技能、態度と作業療法過程を、実習施設において指導者による指導を受けながら作業療法の実践を行い、実践に適合した知識、技能、態度の統合を達成できるようにするために、臨床実習を設ける。
5. 主体的に科学的・創造的探求ができる能力を身につけるため、卒業研究を配置する。
6. 保健・医療・福祉などの各領域と連携、協働するための能力を身につけるために、チーム医療論等を設ける。
7. 国際化につながる視野を広げ、海外での作業療法の実践に道をひらくように、世界作業療法士連盟の認定校の基準を満たす教育課程を編成する

総合基礎教育科目

専門基礎科目

専門科目

太字：必修

赤枠：実習

学位（作業療法学） 作業療法士国家試験受験資格

ディプロマポリシー

1. 対象者をはじめ協働する職種と良好な人間関係を構築することができる人間性豊かなコミュニケーション能力を有し、専門職として責任のある行動ができる。
2. 人間を身体的・精神的・社会的側面から総合的に理解する専門的な思考法を身に付け、作業療法を医療機関や福祉施設のみならず、対象者が生活する地域の中で実践できる。
3. 対象者の心身機能・活動・参加という生活機能全体を、対象者を取り巻く環境にも目を向けながら、科学的・創造的に思考し探求できる。
4. 多様な価値観や国際化につながる視野を有する専門職として、他の専門職および関わる人々と連携しながら保健・医療・福祉の向上に寄与できる。
5. 卒業後、対象者の生活を総合的に支える人材として活動できる

4年	総合実習Ⅲ				
	地域作業療法学Ⅱ 職業関連活動学	卒業研究 総合実習Ⅲ特論	作業療法国際比較論	作業療法管理学	
3年	総合実習Ⅰ／総合実習Ⅱ				
	総合実習Ⅰ特論／総合実習Ⅱ特論 地域作業療法学Ⅰ	小児期作業療法学実習／身体機能作業療法学実習／精神機能作業療法学実習／高齢期作業療法学実習 作業療法研究法	チーム医療論		
2年	見学実習Ⅰ				
	見学実習特論 【科学的思考の基礎】 文章表現法 【人間と生活】 教育学	小児期作業療法学／身体機能作業療法学／精神機能作業療法学／高齢期作業療法学／内部障がい作業療法学／認知機能作業療法学／日常生活活動学 地域作業療法学概論 運動学Ⅱ 臨床心理学 免疫と微生物／薬理・臨床薬理学／成人老年疾病論Ⅰ／成人老年疾病論Ⅱ／救急医療学／高次脳機能障がい論／精神障がい論／発達障がい論／神経障がい論	小児期作業療法学演習／身体機能作業療法学演習／精神機能作業療法学演習／高齢期作業療法学演習 福祉用具・住環境整備学 作業療法評価学概論／作業療法評価学演習Ⅰ／作業療法評価学演習Ⅱ／作業療法評価学演習Ⅲ	国際保健論／社会福祉論 【社会の理解】 文化人類学 【語学】 医療英会話／実践英語	
1年	【社会の理解】 人間関係・コミュニケーション論 【語学】 英語Ⅰ／英語Ⅱ／英語表現Ⅰ／英語表現Ⅱ 【人間と生活】 心理学／スポーツ学	作業療法学概論／運動学Ⅰ／ 体表解剖学 病理学／運動器障がい論 人間発達学／生体形態学／生体形態学実習／生体機能学Ⅰ／生体機能学Ⅱ／生体機能学演習／栄養代謝学 【社会の理解】 経済学	基礎作業学／基礎作業学実習 【科学的思考の基礎】 自然科学／自然科学演習／統計学／ 情報科学・情報リテラシー	保健医療論／リハビリテーション概論 【社会の理解】 社会学／国際関係論 【人間と生活】 生命倫理学／哲学	